

I 次の文章を読み、あとの（1）から（6）までの問い合わせに答えなさい。

むかしむかし、ある村に太郎たろうという若者がいた。太郎はやさしい花子と力を合わせ、田畠をたがやしてAくらしていた。ある日、川のほとりに立っていると、山の神があらわれて、「山おくで光る石を見つけてきなさい。見つけた者にはしあわせをあたえよう。」と言った。太郎と花子は山道を進んだが、道に迷ってしまった。そこへ、村の長老の正吉があらわれ、B正しい道を教えてくれた。さらに、とちゅうで出会ったきつねが「石は大きな岩の下にある。」とC言った。二人は石を手に入れ、村に持ち帰ったという。

(1) 下線部Aについて、主語として適切なものを、下のアからオまでのの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 太郎は イ 花子と ウ きつねが エ 山の神が オ なし (省略)

(2) 下線部Bについて、「正しい」がかかるているものを、下のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 村の イ 現れ ウ 道を エ 教えてくれた

(3) 文章中の同じものを表している組み合わせとして適切なものを、下のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 太郎－山の神 イ 太郎－長老 ウ 正吉－山の神 エ 正吉－長老

(4) 下線部Cについて、「言った」を敬語に置きかえたときに適切なものを、下のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア めし上がった イ おっしゃった ウ いらっしゃった エ 参った

(5) 下のアからエを物語の流れとして正しい順に並べかえたとき、3番目に入るものを記号で答えなさい。

ア 正吉が道を教える
ウ 山の神が指示する

イ 石を見つける
エ きつねが場所を教える

(6) この物語のタイトルとして最も適切なものを、下のアからエまでのなかから選び、記号で答えなさい。

ア きつねの教えた道
ウ 花子とふしぎな川

イ 正吉おじさんのちえ
エ 太郎と光る石

2 次の文章を読み、あとの（1）から（6）までの問い合わせに答えなさい。

近年の調査で、日本の小学生の約8割がA日常的にAI（人工知能）を利用していることがBわかりました。たとえば、スマートスピーカーに質問をして調べ物をしたり、スマートフォンのアプリで英語や計算の学習をしたりする例があります。AIは便利な学習の道具になっていますが、（①）まちがった情報がふくまれることもあるため、使うときには注意が必要です。学校でもAIを授業に活用する動きが広がっており、将来はより生活にC身近な存在になると考えられています。

（1）下線部Aについて、「日常的に」がかかるっているものを、下のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 日本の イ AI（人工知能）を ウ 利用している エ わかりました

（2）下線部Bについて、主語として適切なものを、下のアからオまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 小学生の イ AIを ウ 日本の エ 調査で オ なし（省略）

（3）（①）に当てはまる言葉として適切なものを、下のアからエまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア つまり イ 一方で ウ なぜなら エ そこで

（4）下線部Cについて、「身近な存在になる」の主語が省略されている。この主語として最も適切なものを、下のアからエまでの中から選び、記号で答えなさい。

ア スマートスピーカー イ AI
ウ 英語や計算の学習 エ まちがった情報

(5) 文章の内容として適切なものを、下のアからエまでのなかから1つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|------------------|---------------|
| ア 小学生の4割がAIを使う | イ AIは学習に使われない |
| ウ AIは便利だがまちがいもある | エ AIは大人しか使えない |

(6) 本文の流れを説明したものとして最も適切なものを、下のアからカまでのなかから選び、記号で答えなさい。

- | | |
|----------------|----------------|
| ア 利用例→利用割合→注意点 | イ 利用例→注意点→利用割合 |
| ウ 利用割合→利用例→注意点 | エ 利用割合→注意点→利用例 |
| オ 注意点→利用例→利用割合 | カ 注意点→利用割合→利用例 |

3 光についての3名の【探究レポート】を読み、あの(1)から(14)までの問い合わせに答えなさい。

【探究レポートα】

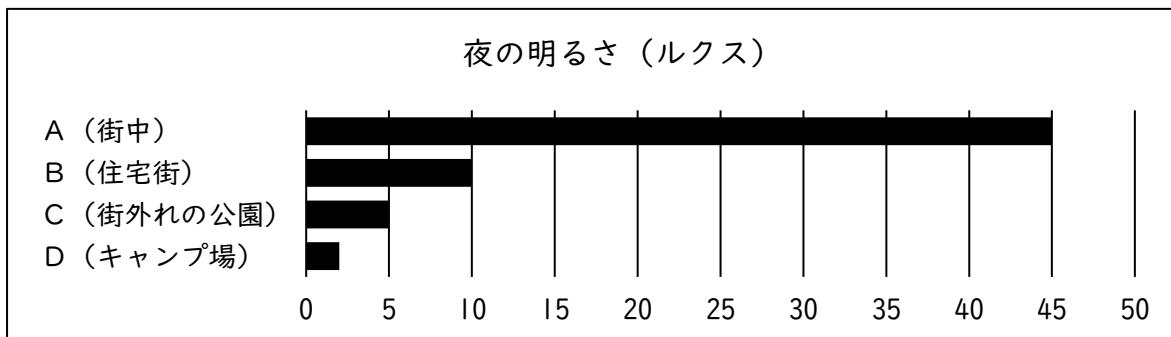
タイトル（ 星空の見え方 ） 名前（ 市邨 よしき ）

家族とキャンプに行った夜、空を見上げると、とてもたくさんの星が見えました。いつも家の近くで見る星空よりずっときれいに見えた原因が知りたくて調べました。

まず、A（街中）、B（住宅街）、C（街外れの公園）、D（キャンプ場）の4つの場所の夜の明るさ（※ルクス）をそれぞれ調べると、場所によって大きなちがいがあることがわかりました。

※ルクス：その場所の明るさを表す単位。値が大きいほど明るく、値が小さいほど暗い。

【資料1】 AからDの夜の明るさ



（大阪市立科学館HPより作成）

次に、それぞれの場所の夜の様子を調べました。

【資料2】 AからDの夜の様子

A（街中）



B（住宅街）



C（街外れの公園）



D（キャンプ場）



調べたことから、「①観察する場所が明るいほど、星空は見えづらくなる」と思いました。

また、②星空の見え方についてもっと知りたいと思いました。

(1) Aの明るさはBの明るさの何倍か。正しいものを下のアからエまでの中から選び、記号で答えなさい。

ア 0.5倍

イ 4.5倍

ウ 9倍

エ 45倍

(2) 【資料2】から、夜の明るさのちがいが生じる原因として最も適切なものを、下のアからエまでの中から選び、記号で答えなさい。

ア 星の数

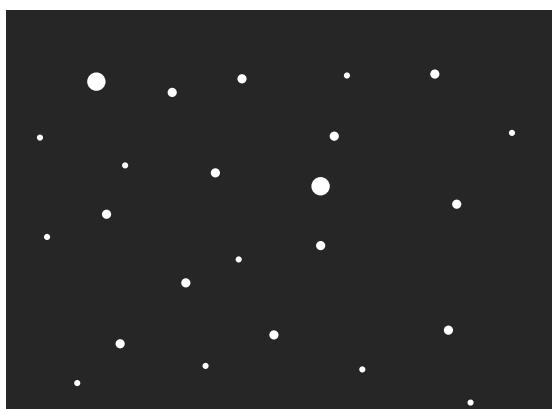
イ 標高

ウ 天気

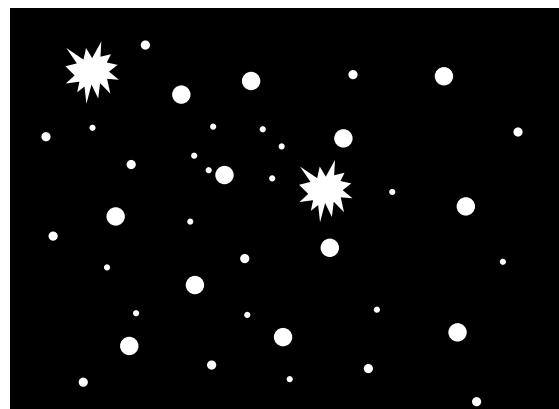
エ 光を出すものの数

(3) 次のアからエはそれぞれ、AからDのいずれかの場所から見た星空のスケッチです。
Bから見た星空として考えられるものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア



イ



ウ



エ



(4) 下線部①から考えられることとして最も適当なものを、下のアからエまでの中から選び、記号で答えなさい。

- ア 星が見えにくい場所では、星が小さくなっている。
イ 星をよく見たいときは、なるべく光が少ない場所を選ぶとよい。
ウ 星が見えにくい場所では、観察する人の目が悪くなる。
エ 明るい場所では、星が早い時間にしづむ。

(5) 下線部②について、星空を題材として多くの画家が作品を残しています。オランダの画家、ゴッホの作品に、病院から見える景色をえがいた『星月夜』というものがあります。【資料3】の（ X ）から（ Z ）に当てはまる語句の組み合わせとして、適切なものをあとのアからクまでの中から1つ選び、記号で答えなさい。

【資料3】『星月夜』の解説文

ゴッホが入院する病室は東に窓があった。山の際が空の他の部分より明るくえがかれていることから、時間帯は（ X ）といえる。また、絵画の山の際で一段と明るく光る星は（ Y ）で、別名（ Z ）と呼ばれる星だ。

	X	Y	Z
ア	明け方	土星	明けの光星
イ	明け方	土星	明けの明星
ウ	明け方	金星	明けの光星
エ	明け方	金星	明けの明星
オ	夕方	土星	よいの光星
カ	夕方	土星	よいの明星
キ	夕方	金星	よいの光星
ク	夕方	金星	よいの明星

【探究レポート b】

タイトル（ 人工の光と動物 ）

名前（ 武山 けんた ）

人工の光によって、生物の行動が変わってしまうというニュースを見ました。これを「光害（ひかりがい）」というそうです。光害について、シカ、わたり鳥、タヌキの本来の習性と光害によるえいきょうを表にまとめました。

【資料4】動物の習性と光害によるえいきょう

生物	本来の習性	光害によるえいきょう
シカ	周りの明るさを見て、危険が少ない場所を選びながら行動する。特に暗い場所を安全だと感じやすい。	(A)
わたり鳥	夜の空のようすを手がかりにして、長いきよりを移動する。	(B)
タヌキ	周りが暗くなったことを合図にして、決まった時間帯にえさを探す行動を始める。	(C)

【資料4】から、人工の光が動物の行動にえいきょうをあたえていることがわかります。また、人工の光は、私たち人間にもえいきょうがあります。【資料5】は、布団に入る前の30分間の行動と、ねむるまでにかかった時間の関係を表したものです。

【資料5】布団に入る前の30分間の行動とねむるまでにかかった時間の関係

行動	時間
うす暗い寝室で何もしない	12分
明るい居間で何もしない	17分
本を読む	18分
テレビを見る	25分
スマートフォンを操作する	35分

(Saga Journals より作成)

③人工の光は、私たちのすいみんにもえいきょうがありますが、照明や④信号機など、私たちの生活に欠かせないものもあります。人工の光の便利さとえいきょうの両方を考えて使うことが大切だと思いました。

(6) 【資料4】の(A)と(C)にそれぞれ当てはまるものを、下のアからエまでのなかから選び、記号で答えなさい。

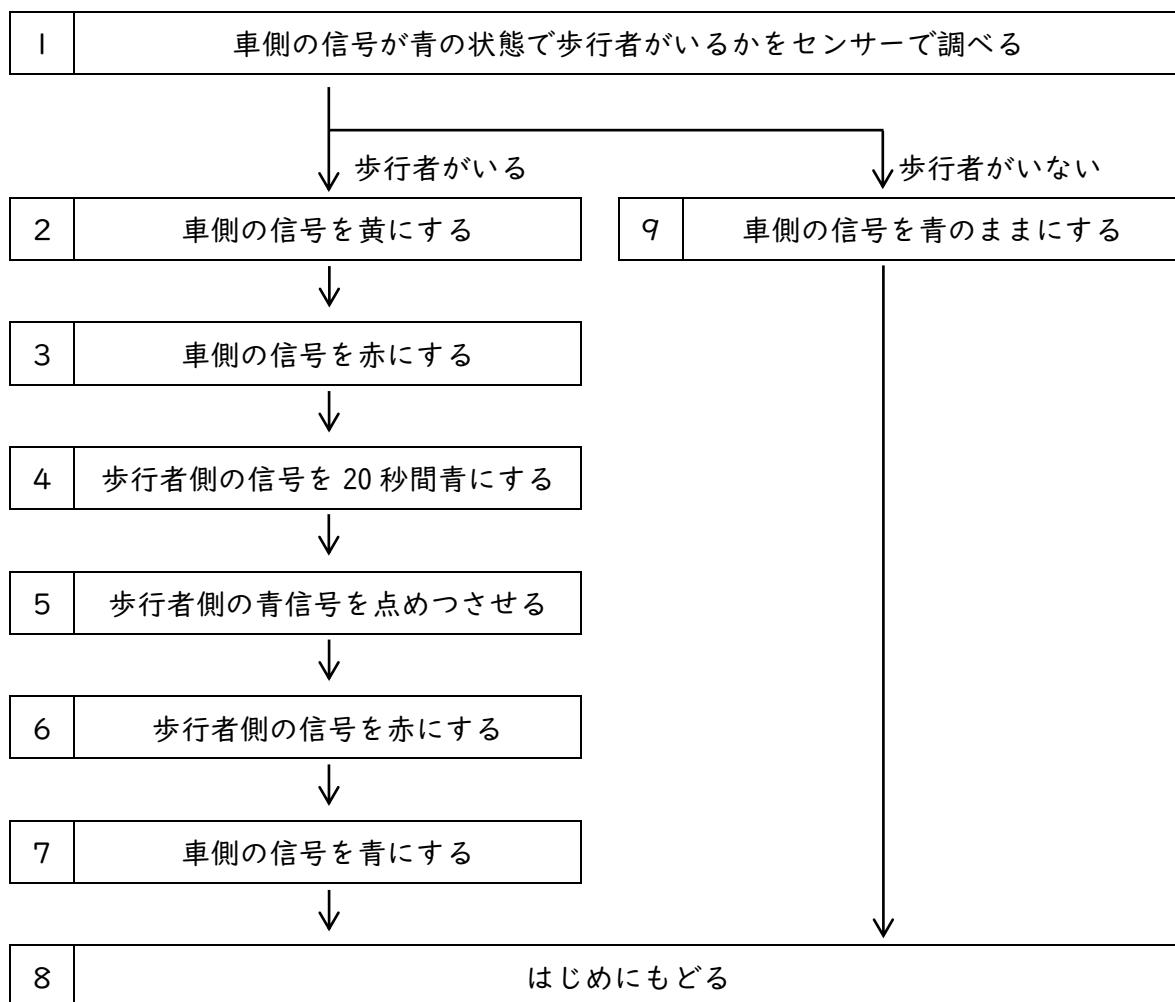
- ア 夜になった合図が分かりにくくなり、行動を始める時刻がおそくなることがある。
イ たよりにしていた空の情報が分かりにくくなり、目的地と大きくずれた場所にたどり着くことがある。
ウ 昼と夜の明るさのちがいから目が十分に慣れず、動きがにぶくなることがある。
エ 暗さを手がかりに選んでいた場所の判断がうまくいかなくなり、明るい場所に出てくることがある。

(7) 下線部③について、【資料5】をもとに考えた次のXからZの文章はそれぞれ「正しい」ですか、「正しくない」ですか。その組み合わせとして適切なものを、あのアからクまでのなかから1つ選び、記号で答えなさい。

- X ねむるまでにかかる時間は「スマートフォンの操作」のほうが「本を読む」よりも長くなる。
Y 布団に入る前の30分間の行動は、ねむるまでにかかる時間にえいきょうしない。
Z ねむるまでにかかる時間を短くするには、布団に入る前の行動だけではなく部屋の明るさに気をつけたほうがよい。

	X	Y	Z
ア	正しい	正しい	正しい
イ	正しい	正しい	正しくない
ウ	正しい	正しくない	正しい
エ	正しい	正しくない	正しくない
オ	正しくない	正しい	正しい
カ	正しくない	正しい	正しくない
キ	正しくない	正しくない	正しい
ク	正しくない	正しくない	正しくない

(8) 下線部④について、下の図はある横断歩道の信号機のプログラムです。あの 〈1〉、〈2〉 の問い合わせに答えなさい。



〈1〉 プログラムを読み取った文章として正しいものを、下のアからエまでのなかから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 歩行者がいるかどうかは、車側の信号が赤になってから調べる。
- イ 歩行者がいないときは、車側の信号を青にしたまま、歩行者がいるかを調べる。
- ウ 歩行者がいるときは、歩行者側の信号を青にしたあと、車側の信号が黄色になる。
- エ 歩行者がいるかどうかに関係なく、車側の信号は必ず一度赤になる。

〈2〉 この信号が学校の近くの横断歩道にあるとき、通学する生徒にとってより便利で安全な横断歩道にするために、人通りが多い時間帯だけプログラムを変こうします。何番の指示をどのように変こうすると、より便利で安全な横断歩道になると思いますか。番号と変こう後の指示を書きなさい。

【探究レポート c】

タイトル（明るさと安全）

名前（今池 いちか）

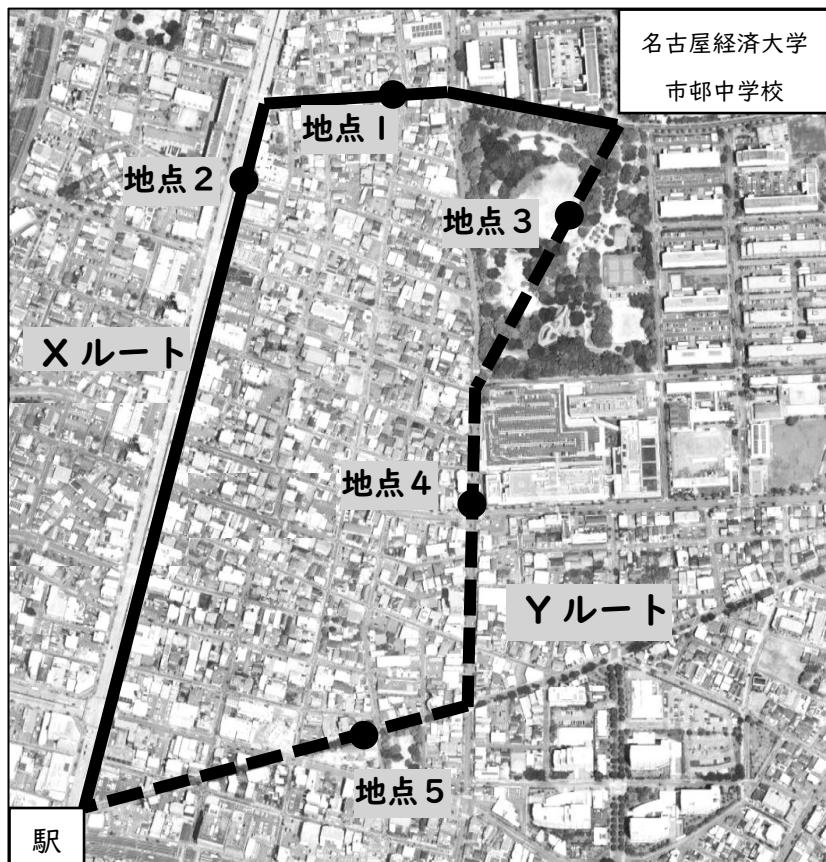
私は文学作品が好きなので、昔の作品で月の光に関係したものはないか生成AIを使って探したところ、このような一説を見つけました。

【資料6】『さらしな更級日記』

ふもと 麓に宿りたるに、^{やど}⑤月もなく暗き夜の、闇に惑うようになるに
(山のふもとで泊まっていたとき、月が出ていない暗い夜だったので、まわりがよく見えず、道に迷いそうになりました。)

『更級日記』は⑦平安時代に書かれた文章で、この時代の夜の様子が表現されています。読み取った内容から、夜の明るさは安全に関係があるのでと考え、名古屋経済大学市邨中学校から駅までの道を地図で確認しました。【資料7】のXルートとYルートをくらべると、【資料8】の地点1から地点5の写真から、Xルートのほうが安全だと思いました。いつもは早く帰るために近い道を選んでいましたが、昼の時間が長い⑧6月などに比べて⑨冬は暗くなるのが早いので、少し遠回りでも安全な道で帰ろうと思いました。

【資料7】名古屋経済大学市邨中学校周辺の地図



※XルートとYルートは駅までの帰り道

【資料8】地点1から地点5の写真

地点1の写真



地点2の写真



地点3の写真



地点4の写真

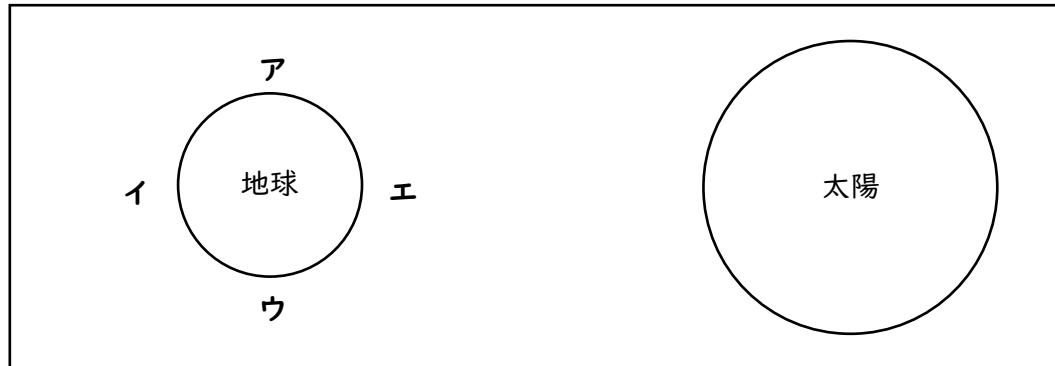


地点5の写真



(9) 下線部⑤について、夜に月をまったく観察できないのは、月が図中のどの位置にあるときですか。最も適切なものをアからエまでの中から選び、記号で答えなさい。

図



(10) 下線部⑥について、「迷う」という意味をふくむ四字熟語として最も適切なものを、下のアからエまでの中から選び、記号で答えなさい。

ア 冷静沈着

イ 十人十色

ウ 臨機応変

エ 五里霧中

(11) 下線部⑦について、平安時代に『枕草子』を書いた人物として正しいものを、下のアからエまでの中から選び、記号で答えなさい。

ア 清少納言

イ 推古天皇

ウ 北条政子

エ 鴨長明

(12) 【資料6】の『更級日記』からわかる平安時代の生活についての文章として正しいものを、下のアからエまでの中から選び、記号で答えなさい。

ア 平安時代の人びとは、夜の明るさを月の光にたよって生活していた。

イ 平安時代は、月が出ていなくても夜道が明るく照らされていた。

ウ 平安時代の人びとは、夜に外出することを禁止されていた。

エ 平安時代の家の中には電気があり、月がなくても明るかった。

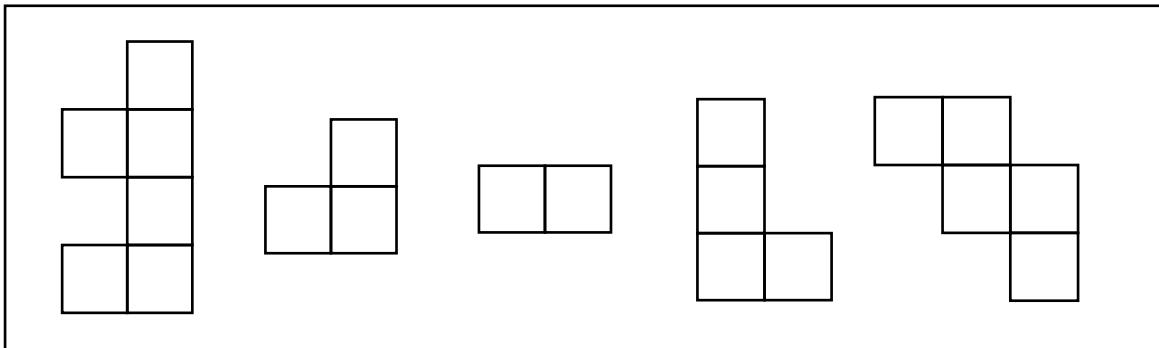
(13) 下線部⑧, ⑨について、それぞれを表す英単語の組み合わせとして正しいものを、下のアからカまでのなかから選び、記号で答えなさい。

	⑧	⑨
ア	March	spring
イ	March	winter
ウ	June	spring
エ	June	winter
オ	September	spring
カ	September	winter

(14) 【資料7】、【資料8】をもとに、暗くなつてから下校するときは、XルートがYルートよりも安全だと考えられる理由を2つ書きなさい。

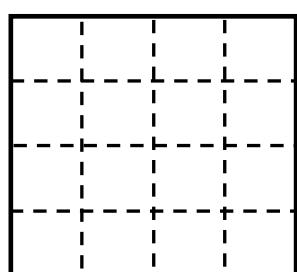
4 図1のような形の違う積み木が5つあります。このとき、あとの(1)、(2)の問い合わせに答えなさい。

図1



(1) 図2のような積み木をしまう箱があります。この箱に図1の積み木をすき間なく入れるとき、積み木が1つ余ります。余る積み木はどれですか。その形を書きなさい。

図2



(2) 図3のような積み木をしまう箱があります。この箱に、図1の5つに図4の積み木を1つ加えて合計6つの積み木をすき間なく入れます。どのように入れればよいですか。それぞれの積み木の形が分かるように解答らんに線を書きなさい。

図3

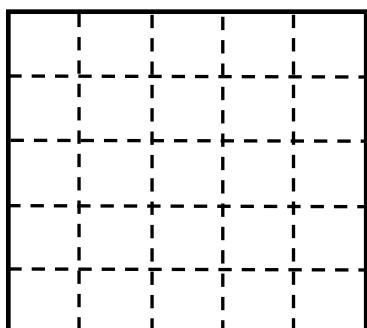


図4



白紙のページ

白紙のページ

白紙のページ